

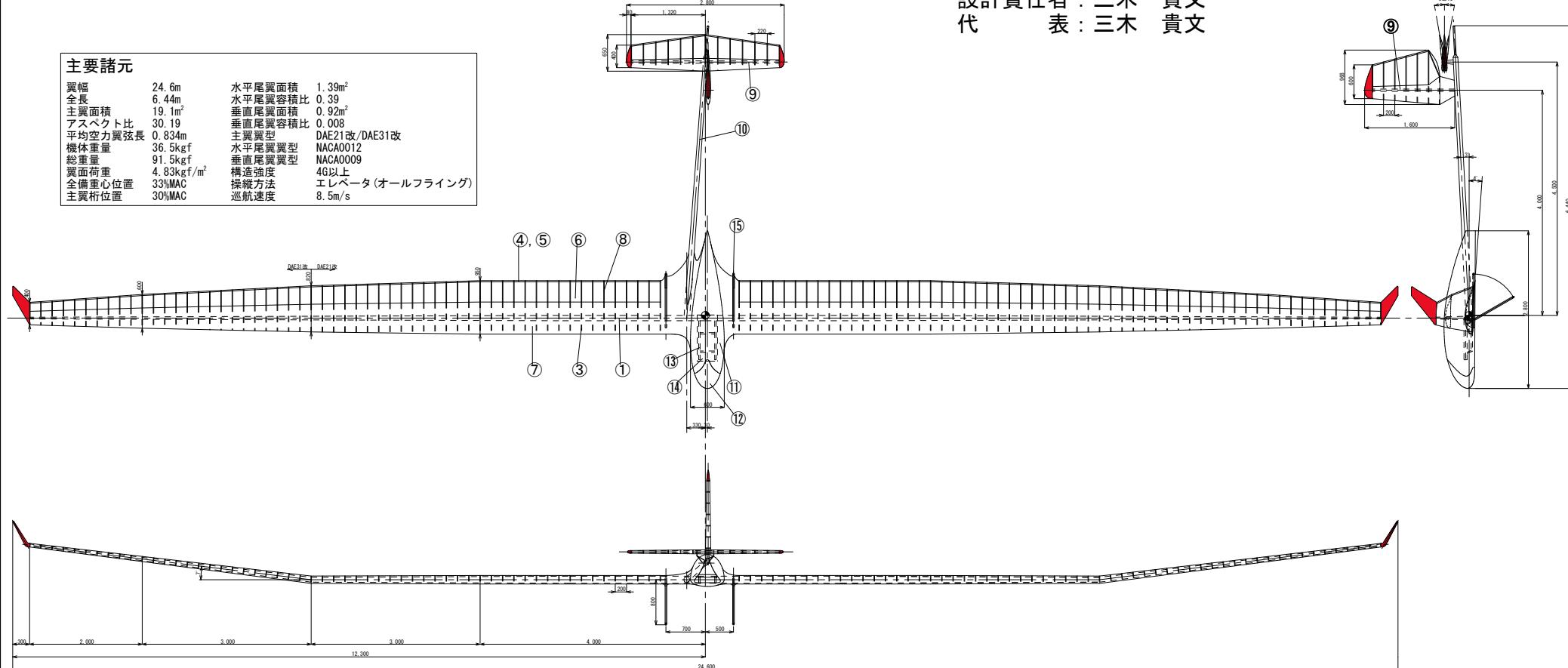
QX-07

九州大学鳥人間チーム

パイロット：三浦 亮介
設計責任者：三木 貴文
代 表：三木 貴文

主要諸元

翼幅	24.6m	水平尾翼面積	1.39m ²
全長	6.44m	水平尾翼容積比	0.39
主翼面積	19.1m ²	垂直尾翼面積	0.92m ²
アスペクト比	30.19	垂直尾翼容積比	0.008
平均空力翼弦長	0.834m	主翼翼型	DAE21改/DAE31改
機体重量	36.5kgf	水平尾翼翼型	NACA0012
総重量	91.5kgf	垂直尾翼翼型	NACA0009
翼面荷重	4.83kgf/m ²	構造強度	4G以上
全備重心位置	33%MAC	操縦方法	エレベータ(オールフライング)
主翼桁位置	30%MAC	巡航速度	8.5m/s



パイロット姿勢

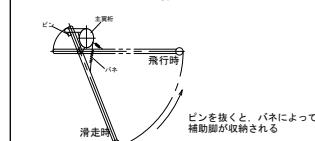


フライト時

自力発進時

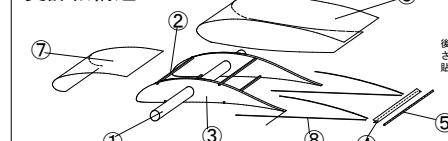
スタンバイ時

補助脚収納機構



ビンを抜くと、バネによって補助脚が収納される

翼詳細構造



後縁材は、CFRP板の上に画用紙を貼り、さらにポリプロピレンテープを二重に貼ることにより強度と安全性を両立

15 補助脚(補助車輪)	アルミパイプ
14 コクピット緩衝材	スタイルフォーム
13 コクピット補強材	アルミ・マグネシウムパイプ
12 キャノピ	塩化ビニル
11 カウル外皮	発泡スチロール削り出し
10 胸体	CFRP積内パイプ
9 尾翼	CFRPパイプ
8 リブ補強材	CFRP板(8mm×0.5mm)
7 前縁部外皮	スチレンーベーパ
6 翼外皮	ポリプロピレンフィルム
5 翼後縁材	画用紙(5mm×0.5mm)
4 翼縁材	CFRP板(20mm×0.5mm)
3 リブ	発泡スチロール
2 縦通材	ヒノキ(5mm×2mm)
1 主翼桁	CFRP積内パイプ